

報道関係者各位

平成22年3月23日

(照会先)

システム開発部長 江藤 友保

(電話直通 03-5344-1196)

経営企画部広報室

(電話直通 03-5344-1110)

**平成 21 年分源泉徴収票に記載された支払金額・源泉徴収税額・
社会保険料の金額の表示誤り等について (追加報)**

<1> 概要

1月25日付、2月5日付、及び2月12日付のプレスリリースでお知らせしました表記案件につきまして、引き続き確認作業を行った結果、前回と同様の源泉徴収票の金額の表示誤り等が判明しましたので、追加としてお知らせします。

<2> 原因

源泉徴収票作成処理における社会保険庁時代の事務処理誤り、及び、税関係処理システムの見直しにおけるプログラム誤りと事務処理誤り。

<3> 件数および影響

- 源泉徴収票の支払金額・源泉徴収税額・社会保険料の金額の表示誤り

26,558件

- 2月定期支払等の処理における未払い、過払い

現在まで判明している件数:619件(精査中)

未払い件数 261 件 (1件当りの未払額:12 円 ~ 196,815 円 :総額 1,781,413 円)

過払い件数 358 件 (1件当りの過払額: 8 円 ~ 244,521 円 :総額 5,614,725 円)

<参考>

- ・1月25日プレスリリース:源泉徴収票の表示誤り:20,282件(その後精査され:20,023件)
- ・2月 5日プレスリリース:源泉徴収票の表示誤り:15,643件(その後精査され:11,682件)
- ・2月12日プレスリリース:2月定期支払の過誤払:14件

(注) なお、今回発送した源泉徴収票の総数は、約3,300万件、2月定期支払いの総件数は、約3,970万件。

<4> 対応

1. 対象の方について、以下の対応を行います。

- 源泉徴収票の支払金額・源泉徴収税額・社会保険料の金額の表示誤りのあった方について対象者の方には、お詫びのお手紙と訂正した源泉徴収票を送付しました。
- 2月定期支払処理の未払い、過払いのあった方について未払いの方には、お詫びするとともに未払い額をできるだけ早期にお支払いします。過払いの方には、お詫びするとともに誤ってお支払いした額の返納をお願いします。

2. また、事故防止策として設置した税システムタスクフォース(プロジェクトチーム)において、以下の確認作業等を更に徹底してまいります。

- 税関係処理システムの稼働後検証を強化し、4月定期支払いの事故を防止するようにします。
- 税関係処理システムにかかる仕様及びテストについて再点検を実施し、平成22年源泉徴収票作成処理(今年末)の事故防止に備えます。
さらに、ヒューマンエラー対策やシステムの品質改善及び職員のスキルアップに継続的に取り組めます。

以 上